

境港の基礎データ

◎認定を受けた制度

名称	選定	選定年月	概要	補助
重点港湾	選定済	平成22年8月	重要港湾103港のうち、全国43港を選定投資の「選択と集中」を行い、直轄事業での港湾整備を重点的に行う港湾	新規の直轄港湾整備事業の着手対象に位置付け
リサイクルポート	選定済	平成23年1月	全国22港を選定循環資源の広域流動を促進するため静脈物流の拠点となる港湾	循環資源取扱支援施設の整備に対する補助(1/3)
日本海側拠点港	選定済	平成23年11月	経済発展が著しい東アジア諸国との物流・観光拠点となる日本海側の港湾	「選択」と「集中」による更なる重点的な港湾整備の対象に位置付け

◎DBSクルーズフェリー

船舶の諸元	データ
総トン数	14000級
旅客定員	約458名
貨物積載	約130TEU
運航速度	20.15Knot
船長・幅	長さ140m、幅20m
設備	サウナ、娯楽施設等
航海時間	
東海～ウラジオストク	24時間
東海～境港	16時間

◎ACTA(アジア・クルーズ・ターミナル協会)

概要
シンガポールのクルーズフェリーターミナル運営会社「シンガポール・クルーズ・センター(SCC)」が中心となって設立。今後、アジア地域で国際クルーズ観光の需要拡大が見込まれることから、参加港が共同して市場開拓に取り組む。
日本(境港、神戸)、シンガポール、中国(上海、アモイ、煙台)、台湾(基隆)、フィリピン(スービック)、マレーシア(クララング)※6ヶ国・ 平成23年11月15日(火)
参加港
設立

◎港格

国際戦略港湾(阪神・京浜)
国際拠点港湾(新潟・博多等)
重要港湾(境港)
地方港湾

◎国際旅客船ターミナル

所在地	昭和町9-23
面積	1,134㎡
駐車場	120台

◎主な岸壁

昭和南地区	-14mバース・L=280m
	-13mバース・L=270m
昭和北地区	-9.0mバース・L=370m
	-7.5mバース・L=260m
竹内地区	-7.5mバース・L=130m

◎港湾整備事業

名称	概要
中野地区国際物流ターミナル整備事業	総事業費:85億円 事業期間:平成24～28年

◎定期航路

中国航路	上海～境港(週1便)
韓国・中国航路	大連～釜山～境港(週1便)
韓国航路	釜山～境港(週3便)
DBSフェリー	境港～東海～ウラジオストク(週1便)

◎貨物量

区分	平成23年実績
貨物量	3,861,139トン
コンテナ本数	18,436TEU